

消費者は広告 OK - アプリが無料であれば

このレポートは米国で 2012 年 1 月 9 日に発行されたものです。

広告主やスマートフォンやタブレット利用者へのリーチを狙っている企業は、無料アプリの威力を考慮に入れてみるべきです。ニールセンの、State of the Media: Consumer Usage Report (メディアの現状: 消費者利用動向レポート) によると、51%の消費者は、コンテンツに無料でアクセスできるのであれば携帯端末に広告が表示されるのは構わないと答えています。平均で携帯端末に 33 個インストールされている多くの無料・有料アプリの中で、無料アプリはモバイル消費者に好まれています。

過去 30 日以内に無料のアプリのみをダウンロードしたタブレットおよびスマートフォン利用者のうち、33%はゲームを、20%はソーシャル ネットワーキングを、18%は音楽を選んでいますが、しかしながら、アプリダウンロード者はアプリにお金を払うことを厭わないことも事実です。有料のみ、または無料と有料の両方のアプリダウンロード者が一番お金を使うのはゲームの 35%、次いでマップ/ナビゲーションの 29%、そして音楽の 27%となっています。

